

2024 年 7 月 24 日

小倉総合車両センターの移転に伴う新車両基地の建設について

小倉総合車両センター（福岡県北九州市小倉北区金田）は、当社すべての在来線車両の解体検査、更新及び改造工事などを行う唯一の車両基地であり、1891 年の開設から約 130 年が経過しております。

施設・設備の老朽化への対応を行うとともに、持続可能な車両検査の実現を目指した環境配慮型の新たな車両基地を建設します。

1. 概要

日本貨物鉄道株式会社（以下、JR 貨物という）が保有している東小倉駅（貨物駅）の用地を取得して、現小倉総合車両センターの機能を移転します。

なお、今年度末の用地取得を目指して、現在 JR 貨物と協議を行っています。

【現 在 地】小倉総合車両センター（福岡県北九州市小倉北区金田）約 15.8 万㎡

【移転候補地】東小倉駅（貨物駅）（福岡県北九州市小倉北区高浜）約 7.8 万㎡

位置図 …参考 1

パース（イメージ） …参考 2

2. 基本コンセプト

- （1）コンパクト化 : 新技術の導入及び効率的な検査ラインの構築によるコンパクトな車両基地
- （2）効率的な車両検査 : 検査日数の短縮及び省人化による効率的な車両検査の実現
- （3）地球環境への貢献 : 太陽光エネルギーの活用及び Z E B 化の実現

3. 投資額（想定）

約 480 億円

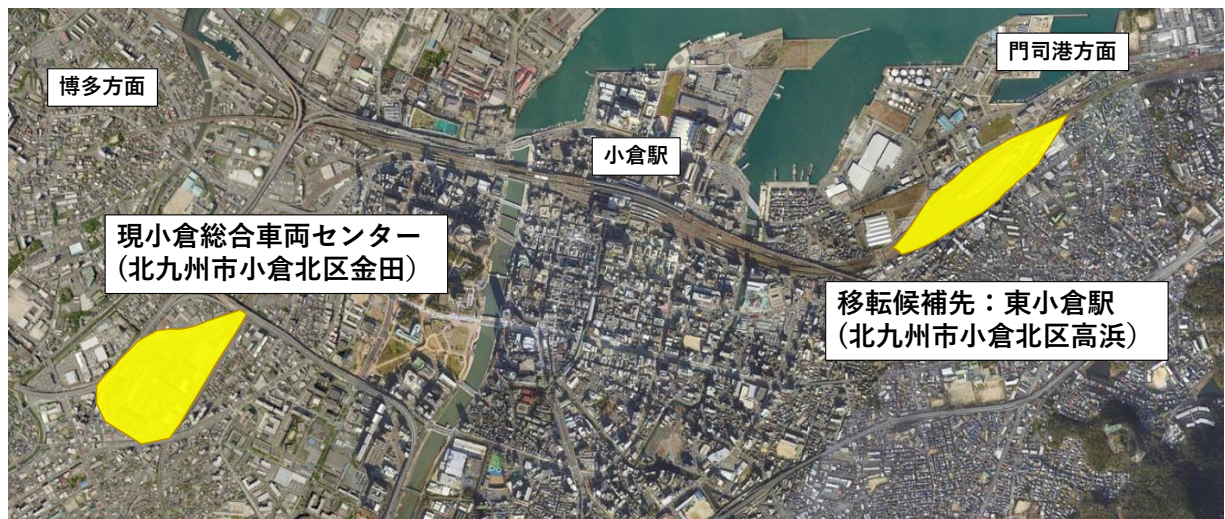
4. 竣工時期（予定）

2031 年度末頃

5. その他

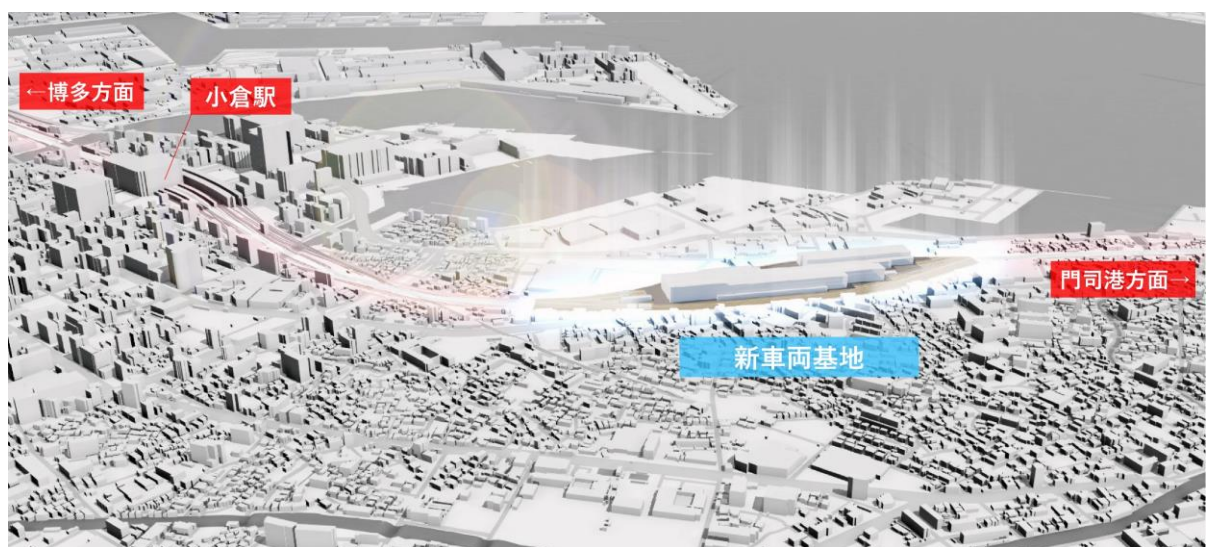
現小倉総合車両センター跡地の用途については検討中です。

【参考 1】位置図



Map data © OpenStreetMap contribution

【参考 2】パース（イメージ）



- ・ 出典：国土交通省ホームページ (<https://www.mlit.go.jp/plateau/>)
- ・ 国土交通省ホームページ (<https://www.mlit.go.jp/plateau/>) を加工して当社作成